

令和3年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 全日制 アンケート結果

**保護者及び学校評議員**（7月実施）

各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

対象数	回収数	回収率
265	224	84.5%

※A Bを肯定的評価、C Dを否定的評価とする。番号は、本年度の質問項目の番号である。

<肯定的評価A Bの上位項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
11	一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	98%	93%
7	学校は、保護者（地域）が授業や学校行事等の有無、又はその実施方法等について、新型コロナウイルス感染症対策を最優先にして、適切に計画している。	94%	
3	子どもはよろこんで学校に行っている。	92%	92%
14	学校を訪問したり、電話したりしたときの教職員の対応（明るい挨拶や丁寧な話し方）が適切である。	91%	93%
15	教職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	91%	92%
1	学校の教育方針である「『快活』『友愛』『創造』を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と『生きる力』を備えた生徒の育成を目指す」に共感できる。	90%	94%
・生徒同様、E「わからない」を選択した割合の平均が、今年度は16.2%、昨年度は7.6%であった。休校が多く、学校の実態や様子が保護者にもよくわからなかったのではないかと考えられる。			

<否定的評価C Dの上位項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
6	学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。	14%	20%
5	学校の教育方針や指導の内容を保護者に分かりやすく伝えている。	13%	11%
34	子どもは、インターンシップ（職場体験）や進路に関する学習等を意欲的に行い、主体的に進路について考えている。	13%	9%
・6番の「学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。」については改善が図られているが、5番、34番については改善が見られず、一定数の保護者は、進路や学習に関する情報提供に不十分さと不安を感じている様子が見える。			

<否定的評価上位項目>には入らなかったが、肯定的評価A Bの比較的低い（80%以下の）項目

番号	項 目	本年度	昨年度
18	学校の職員は、働き方改革につとめている。	52%	
31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	56%	80%
23	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	63%	80%
38	隣同士またはグループでの意見交流や、仲間の意見を考え合う授業をとおして、自主的・主体的に学ぶことができている。	66%	80%
・上記すべての項目で30%以上の保護者が「わからない」を選択している。本校で実践している様々な教育内容について、もっとわかりやすく保護者に情報伝達ができる方法を探る必要がある。			